

進路情報

No.2

2022年4月14日(木)

発行：進路指導部

3年生はこれから進路を決定し、進路実現に向けて活動をしていくこととなります！「進路の流れ」をしっかりと確認して、行動するようにしてください。その他にも、担任推薦や校内選考の基準等も載せておきますので、確認しておいてください。まずは基本的なことを守って生活しましょう。普段の学校生活や言葉遣いなど、意識して生活してほしいと思います。様々な場面で見られていますよ！



【進学情報】

進学をしたいという人も多くいるかと思いますが、高校への進学と違い、明確な目標と将来のビジョンがなければ、進学をしても意味がありません。また、大学や専門学校というのは膨大な費用が掛かります。まずは自分の将来のビジョンを明確にし、保護者の方としっかりと話し合っしてほしいと思います。入試形態は下記の方法があります。

〈入試形態〉

- ① **総合型選抜**…自己推薦をして受験する制度。説明会等でエントリーを勧めてくる学校もありますが、学校の許可なしではエントリーできません！進路の流れに沿って、校内選考を通過後に行うこと。(旧：AO入試)
- ② **学校推薦型選抜(公募制)**…学校の推薦(全教職員)の推薦をもらい入試をする制度。推薦の基準は、成績だけでなく、学校生活(遅刻・欠席、授業態度、部活動など)も対象となります。まずは担任推薦をもらいましょう。(旧：推薦入試)
- ③ **学校推薦型選抜(指定校制)**…上記の推薦入試とほぼ同じ基準で選考される入試制度。ただし、学校の代表として受験をするので、人数に制限(1.2名)がある。希望人数が上限に達し、それを超えた場合は選考で判断する。(旧：指定校推薦入試)
- ④ **一般選抜**…入学願書(調査書)を提出し、筆記試験等で受験する制度。多くの学校が、筆記試験、面接試験で合否を決定する。大学入試共通テストを受験し、その結果を利用して受験する方法もある。(旧：一般入試)

【就職情報】

就職は、7月1日に求人票が公開となり、そこから自分に合った求人票を見つけていきます。そこで大切になってくるのが、事前の準備です。求人票が出てから、どこにしよう？何の職種にしよう？ではなく、ある程度自分が希望する職種、企業などは絞っておきましょう。これから実施される「職業ガイダンス」を有意義なものにしましょう！

【進路の流れ】

進学希望者

- ①担任に希望進路先を報告（見学申込書作成）
- ②担任推薦（面接練習含む）
- ③学年選考→事前指導（面談）
- ④説明会・オープンスクール参加
- ⑤参加報告書記入→進学先決定
- ⑥受験申込書作成
- ⑦校内選考（面接）
- ⑧願書作成 提出
- ⑨受験（本番）
- ⑩受験報告書記入

就職希望者

- ①担任に希望進路先を報告（受験申込書作成）
- ②担任推薦（面接練習含む）
- ③学年選考（面接練習含む）
- ④校内選考（面接）
- ⑤企業見学
- ⑥見学報告書記入
- ⑦履歴書作成 提出
- ⑧受験（本番）
- ⑨受験報告書記入
- ⑩内定→お礼の電話掛け

※進学希望者の説明会・オープンスクール、就職希望者の促進会等への参加については、面談を実施する。

担任推薦の基準…面接練習含む

- ・遅刻・欠席・早退（常識的な範囲・回数）
- ・服装・頭髪・化粧・言葉遣い（日常の様子）
- ・授業を含めた学校生活（取り組む姿勢）
- ・クラスへの貢献度（行事等の貢献度）
- ・本人の長所（短所をカバーする長所）

学年選考の基準

- ・授業を含めた生活等について（服装・頭髪等含む）

校内選考の基準

- ・担任の推薦（上記の項目）
- ・服装・頭髪・挨拶・敬語（受験にふさわしい身だしなみと言葉づかい）
- ・志望動機（学校・企業に対する強い気持ち）

今から改善できることは
たくさんあるはずです！



【卒業生から】

昨年度も載せましたが、今年の3月に卒業した先輩から、後輩たちへ向けたメッセージです。内容は、「後輩たちへ、今から（1、2年次）やっておくことは何か。アドバイスをお願いします。」というものです。3年生のリアルな声を聞くことが出来ました。

〈3年生からのアドバイス〉

- ・自分の好きなこと、やりたいこと、進みたい道を考える。
- ・1、2年次に、オープンキャンパスに積極的に参加した方がいい。
- ・自分の進路について、もっと考えておいた方がいい。
- ・2年生では、もう働きたい場所、進学場所は決めておいた方がいい。
- ・進学・就職関係なく、成績と欠席は大事。意識しておいた方がいいと思う。
- ・自分の将来（働く姿）を想像し、進学先・就職先を決めた方がいい。
- ・どのような学校、どのような職種だけでも考えておくとう違う。
- ・試験形態や、大体の期日を昨年度の資料から確認しておく。
- ・面接をとにかく練習した方がいい。
- ・本気で勉強をすれば、希望する進学先に行ける。一般常識とマナーも必要。
- ・言葉遣いを直すこと。礼儀作法をしっかりとすること。
- ・面接練習、挨拶、礼を普段から心がけてほしい。
- ・数回でもいいので、進路室を利用してみる。
- ・服装・頭髪、授業態度に気を付けて生活する。
- ・早いうちから、色々な学校のオープンキャンパスに参加しておく。
- ・勉強をとにかくして、成績を上げること。
- ・興味がある分野の資格は、時間があるときに取得した方がいい。（武器になる）
- ・アピールしたい長所を決めて、それに合う生活を心がける。
- ・試験勉強は、嫌でもやっておくべき。
- ・今のうちに礼儀を身に着け、オン・オフの切り替えをしっかりと生活する。
- ・挨拶練習。敬語の正しい使い方。
- ・自分の気持ちや伝えたいことを言葉にする。紙に書いてみる。（面接の準備）
- ・普段からしっかりと敬語で話をする。（目上の方には）
- ・一般常識、マナー、面接は、今のうちからできることをした方がいい。
- ・欠席は出来るだけしない。
- ・定期試験ではできるだけ点数を取る。（授業態度も）
- ・入学金や準備に必要なお金は事前に細かく調べた方がいい。
- ・進路先を決めておけば、3年次にすぐに動けるので、決めた方がいい。
- ・面接練習をたくさんして、クセをつける。（入退室等の動きを習慣にする）

- ・試験勉強は、絶対に頑張っておいた方がいい。
- ・進路先をできるだけ早く決めて、準備した方がいい。
- ・焦らず決めることも大切だが、ゆっくりしていると準備の期間がなくなる。
- ・適当に学校生活を送っていると、必ずしわよせが来る。
- ・進路の授業に真剣に取り組む。(必ず必要になる)
- ・遅刻・欠席には十分に注意する。(進路に響く)
- ・資格試験をなるべく多めに受けるとよい。
- ・成績を今のうちから、少しでも上げておく。
- ・先生に言われたことをきっちりとやる。
- ・高校は遊ぶところではない。将来のことを1, 2年次に決め、進んでほしい。
- ・今が楽しければいいという考えは捨てて、今からでも頑張ってもらいたい。
- ・入退室を含めた面接練習を、しっかりとやること。
- ・身だしなみや、先生方に対する言葉遣いを直すこと。
- ・まずは、体調管理をしっかりと学校に毎日登校すること。
- ・人前で話せるようにしておくこと。
- ・早く進路先を決めるために、情報を集めること。
- ・早めに行動をすること。(何事も)
- ・できることをすぐに終わらせておく。(後回しにしない)
- ・志望動機を考えておく。
- ・進路で迷っているなら、説明会等に今から参加しておくことが大切。
- ・保護者にも、自分の将来について話しておく。
- ・担任としっかりと、進路に関しての相談をする。
- ・身だしなみや自分の行動には十分に気を付ける。

【お知らせ】

休み時間や放課後の時間帯は、本館 2F では面接練習や進路相談を行っています。廊下等では、静かに過ごして下さい。また、企業・大学・専門学校の方が年間を通して来校しています。みんなの普段の学校生活を見られているということを忘れずに過ごしてください。玄関や階段、廊下等で座るような行為は絶対にしないこと！3年生に限らず、進路のことで相談がある時は、担任にも相談をしたうえで、進路室を活用して下さい。

また、例年ですが進路室を活用する人が少なく残念に感じます。進路室には、進学の教材やパンフレット、赤本、過去の求人票などの資料がたくさんあります。1人で悩まずに、進路相談に来てください。進路室を積極的に利用しましょう！

※進路決定を目指して、今から頑張りましょう！